

第78回宗像の郷中央学園宗像市立中央中学校 体育祭開会式校長あいさつ

令和6年5月18日（土）

みなさん、おはようございます。

いよいよ待ちに待った体育祭が始まります。

天気は晴れ。「紺碧の空」まではいきませんが、天候にも恵まれました。

さらに、今年もおいしいお弁当が食べられる体育祭を開催できることに嬉しく思います。これは多くの方々の協力があったことです。感謝申し上げます。ありがとうございます。

さて、生徒の皆さん、この体育祭は、日々培ってきた力を表現する場です。いわば、現実社会でのパフォーマンスの場です。ぜひ、1人ひとりが全力を出し切り、個人個人の個性、クラスの個性、学年の個性、そして、中央中学校の個性を出し合ってください。そして、リハーサルの時以上に、お互いを認め合い、励まし合ってください。

一生懸命にやって、失敗をしてもいいのです。中央中には、仲間をしっかりと応援する温かい雰囲気があります。先生方も、目指す子どもの姿である「自主・自律」「自他尊重」「郷土愛」の姿を体育祭本番でもたくさん見れることを楽しみにしています。

本日、来校いただきました宗像市教育委員会 教育委員 野上 順子様をはじめ、ご来賓の皆様、保護者・地域の皆さま、本日は早朝よりご観覧いただき、誠にありがとうございます。

子どもたちは、この体育祭で「all for all ～つなぐ思いやりのバトン～」という目標を掲げ、取り組みを進めて参りました。・・・今日おそらく、子どもたちは自分たちが今できる最高のパフォーマンスを見せてくれることと思います。

我々大人は、「子どもたちの自律を育む大人のかかわり方」として、体育祭当日の姿だけでなく、そのプロセスにも目を向け、子どものよさをたくさん発見し、励ましていかねばならないと考えています。

なので本日ご観覧の皆様の温かいたくさん励ましをよろしくお願いします。

最後に、第78回の中央中の体育祭が、皆の力で成功裏に導かれることを祈念し、校長のあいさつとします。

令和6年5月18日
校長 竹原 誠